

## 祝 本山町成人式



地域の方々に感謝



健康福祉課

## ペアレント・プログラムを行いました!!

ペアレント・プログラムとは、お子さんの「行動」に関する理解の仕方を学び、楽しく子育てする自信をつけることを目的とした、全6回のプログラムです。

令和3年度は6人のお母さんの参加があり、2人1組で子育ての話で盛り上がりました。



### 最終回で聞かれた参加者の声

「今までできない自分が嫌いだったけど、自分にもいいところがたくさんあって、自分を少し好きになったし、できないときの自分を認めてあげようという気持ちになった」  
 「デンジャラス（苦手なこと）があってもいいんだと思えた」  
 「ペアプロは人とコミュニケーションをとる場所、人とつながる場所になった」  
 「ペアプロで子どもを褒めることを意識して行うようになり、子どもの反応がいいことに気付けたので、普段からもっと褒めてあげたいなって思えた」  
 「ゆっくりじっくり自分や子どもに向きあう時間になりました」

令和4年度も実施予定ですので、対象者の方のご参加をお待ちしております。

●問い合わせ先 ○健康福祉課 ☎ 70-1060

健康福祉課

## 地域ミニデイサービス事業について

本山町では、町民の皆さまが、高齢になられても元気に生活していただくことを目的として、地域ミニデイサービス事業を推進しています。

### 各地区のミニデイ活動



コロナ禍で本来の活動が難しくなっている状況ですが、しっかりと感染症対策を行いながら、工夫を凝らして頑張っています!!

現在、町内15カ所でミニデイを実施しています。今回は「北山西ミニデイ」を紹介します。

#### ＜北山西ミニデイ＞

開催日時：第3水曜日 午前9：30～12：00  
 開催場所：北山西公民館



月1回、ミニデイのなかでモーニングを提供しています。準備する人も来てくれる人も楽しめるように工夫しながら、四季折々の変わったメニューで楽しんでもらえるように頑張っています。

生きがいを感じながら、これからも頑張ります!!

みんな♪きてみや!! よってみや!!

●問い合わせ先 ○健康福祉課 ☎ 70-1060

## 【地域ミニデイサービス事業】

### 第2回いきいき地域づくり交流会2021

各地域の公民館・集会所に地区の住民の方がつどい、体操やレクリエーション、健康講座などに取り組んでいる事業です。

また、年2回程度、各地域のミニデイ参加者を対象に地域づくり交流会と題し、交流会を開催しています。

12月8日（水）プラチナセンターで「第2回いきいき地域づくり交流会2021」健康づくりも楽しいこともこれから♪これから♪をテーマとして開催し、当日は51人の参加がありました。新型コロナウイルス感染状況も落ち着いたこともあり、参加者の協力のもと、感染症対策を行いながら開催することができました。

交流会の前半では、「体の健康はお口から」について歯科衛生士の西岡仁子先生の講話があり、自宅でも気軽に取り組めるお口の体操などを知ることができました。また、後半では、まちづくり推進課の大西千之さんによる「本山町のお宝大発見」についての講話があり、写真を通して本山町の魅力ある風景などを見ることができ、楽しくて学びのある時間となりました。

現在、コロナ禍の中、活動が難しくなっていますが、地区ごとに工夫を凝らしながら、ミニデイ活動を頑張っています。



● 問い合わせ先 ○ 健康福祉課 ☎ 70-1060

### 本山町婦人会・健康づくり婦人会が 研修会&忘年会を開催しました

12月6日（月）プラチナセンターふれあいホールにおいて、本山町婦人会・健康づくり婦人会が研修会と忘年会を開催しました。

新型コロナウイルス感染状況も落ち着いたこともあり、当日は22人の参加がありました。

研修会の内容は「押し花のカレンダーづくり」講師に小笠原真由美さん、田岡三喜さん、川田規子さんをお招きし、彩りも鮮やかな押し花と干支の「虎」を添え、「まあきれいやね」と話しながら、作品作りが行われました。作品には、ラミネートをかけ仕上げました。その後は忘年会を開催し、久しぶりの集まりに笑顔がみられました。

願うは、一日も早いコロナの終息です。一人でも多くの方をお誘いし、楽しく婦人会活動ができるようになることを願っています。



● 問い合わせ先 ○ 教育委員会 社会教育班 ☎ 76-2084

## 教育委員会

# 本山町民俗資料① 「古きを訪ねて」

今月号から広報もとやまに新たなコーナーとして「本山町民俗資料 古きを訪ねて」がスタートします。

内容は、生産に関するもの、生活用品（衣・食・住）その他を掲載します。

今回は、生産に関するものから「土を耕す農具」として、間もなく田んぼを耕す時季が近づいてきましたので「犁」を紹介します。昔と現在を比べていただけたら幸いです。

犁と鋤は同じなのか？

同じ『すき』と呼ばれる農具でも、「鋤」は人力で田畑を耕すもので、「犁」は牛や馬に引かせて土起こし作業を行う農具です。犁は、2000年以上前にアジアで発明されたといわれています。日本には6世紀ごろに中国や朝鮮半島から伝来され、犁はカラスキとも呼ばれます。これは唐という、中国の昔の名前からきています。

犁は、日本では1960年代に動力耕うん機が普及するとほとんど使われなくなりましたが、アジア各国などでは、現在も使う地域があります。

また、『すき』にもいくつか種類があり、唐犁、踏犁、長床犁、短床犁などがあります。

## 唐犁（からすき）



現代では…

【唐犁】とは

柄が曲がっていて刃が広く、牛や馬に引かせて田を耕す農具。



耕うん機

【使い方】

田植え前の準備として、唐犁を牛に引かせて田を耕します。これを畝起こし、または荒起こしといいます。

現代では、耕うん機やトラクターで行われる作業で数時間あれば終わりますが、昔は数日かかっていました。

耕すときに、肥料として使われていたものは基肥\*1として下肥や魚肥などが使用されていました。

現在は、顆粒状の肥料が使われています。

\*1 植物を元気に育てるために必要な栄養をあらかじめ土作りの時に一緒に混ぜる肥料です。

●問い合わせ先 ○教育委員会 社会教育班 ☎ 76-2084

## 教育委員会

# 本山町スポーツ推進委員を募集しています

本町では、町内で行われる運動会や駅伝大会等の体育行事の支援や、スポーツの実技指導等を通じて地域の方々にスポーツの楽しさ等を伝えることを目的として、現在7の方がスポーツ推進委員として活躍されています。

「スポーツの楽しさを一緒に伝えたい」「スポーツは得意でないけれど面白そうだな」等と思われる方、ぜひ一緒に活動してみませんか？お問い合わせは下記までご連絡ください。

【活動内容】①町内等の体育行事に合わせて開催する委員会（年9回程度）

②町内等の体育行事運営支援 等

③その他、スポーツ振興に関する活動（適宜実施）

【委員期間】2年間（更新あり）※令和4年4月からを予定

【報酬】5,000円/月（上・下半期支払い）

●問い合わせ先 ○教育委員会 社会教育班 ☎ 76-2084



## マッチングサポーター養成講座を開催します

高知県では、出会いへの支援を希望する方々への応援の一つとして、独身の方をサポートし、交際成立後のフォロー等を担っていただけるボランティアの養成講座を開催します。講座内容等は、次のとおりですので、参加を希望される方は、直接申し込みください。

|            |                                                                                                                                                   |
|------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 講座内容       | ①マッチングサポーターの説明について<br>②個人情報保護について<br>③システム操作について                                                                                                  |
| 参加対象       | 県内在住者であり、20歳以上でスマートフォンまたはパソコン操作ができる方。                                                                                                             |
| 参加費        | 無 料                                                                                                                                               |
| 会 場        | こうち出会いサポートセンター高知センター（高知市駅前町5-5 大同生命高知ビル2階）                                                                                                        |
| 日 時        | 令和4年3月5日（土）10時～12時                                                                                                                                |
| 申込締切       | 令和4年3月3日（木）                                                                                                                                       |
| 申込先・問い合わせ先 | こうち出会いサポートセンター（高知家の出会い・結婚・子育て応援コーナー）<br>〒780-0053 高知市駅前町5番5号 大同生命高知ビル2階<br>電 話：088-821-8080 F A X：088-821-8100<br>メール：kochike.ouen@pony.ocn.ne.jp |

※マッチングサポーターの活動内容は、次のとおりです。

- ①出会いイベントでの独身者の交流促進及び進行の支援
- ②マッチングシステムでの独身者の引き合わせ（結婚歴のある方のみ）
- ③交際成立となった独身者の交際支援

●問い合わせ先 ○教育委員会 社会教育班 ☎ 76-2084

## 学童っ子通信



こんにちは！本山児童クラブ（通称・学童）です。

令和3年4月に、本山小学校の校庭東側に本山児童クラブが新築移転しました。明るくてきれいな施設は、とても快適です。現在、本山小学校1年生から4年生までの15人の子どもたちと職員5人が、本山児童クラブで放課後のひとときを過ごしています。

学校により近くなったことで、連携がとりやすくなり、子どもたちを安心して見守ることができます。

また、家庭と学校で見る子どもたちとは違った一面も垣間見ることができます。子どもたちの日常は下校後、宿題を済ませ室内で自由に遊び、おやつを食べた後は校庭でバドミントンやドッジボール、サッカー、大縄跳び、鬼ごっこなどをして、お迎えまでの時間を過ごしています。

学童では、年間を通して楽しい行事も行っています。また、夏休み中には本山小学校のプールへ泳ぎに行きます。

学童の指導目標は「社会性、協調性を育て、自立をめざす」ことです。「できることは自分でする」をモットーに、日々過ごしています。



児童クラブは楽しいよ



クリスマス会でプレゼントもらったよ

●問い合わせ先 ○本山児童クラブ ☎ 76-2828

## 第30回大原富枝賞 表彰式

第30回大原富枝賞入選作品が決定し、令和4年1月9日(日)に  
本山町プラチナセンターにて表彰式が開催されました。  
募集期間は令和3年7月1日から9月30日までで、132作品の  
応募がありました。

入選作品は次のとおりです。

### ◎大学・一般の部

最優秀賞 小説「海峡オムニバス」伊藤洋二(高知市)  
優秀賞 随筆「髭」出海博史(高知市)  
優秀賞 小説「ずっと〇〇だった」武井岳史(高知市)  
優良賞 随筆「あんな話、こんな話」三野和香子(高知市)  
優良賞 小説「帰郷」柳瀬川ひろし(高知県佐川町)  
佳作 随筆「山に生きる」小野寺康夫(千葉市/土佐山田町出身)

### ◎高校生の部

佳作 随筆「起床戦争」川上明日香(高知西2年)  
佳作 小説「夏の声」西緋真(高知西2年)

### ◎中学生の部 作文

優秀賞 「ありがと、刈谷先生」上岡円嘉(高知国際3年)  
優良賞 「コロナから学んだこと」松尾咲奈(葉山2年)  
佳作 「考え方の変化」山戸小梅(葉山1年)  
佳作 「金賞をとるということ」高橋菜々子(高知学芸3年)  
佳作 「普通とは」野口ことほ(清和女子2年)

### ◎小学生の部 作文

最優秀賞 「さい高!おきつの海」中嶋咲桜(興津2年)  
優秀賞 「十二歳になった私」築井稟乃(大篠6年)  
優良賞 「リベンジのアメゴ釣り」岩本侑大(本山6年)  
佳作 「ばあちゃんの野さい」保木優歩(興津2年)  
佳作 「土佐から会津へ」佐藤灯(本山6年)  
佳作 「仕事の大変さ」畠山宗也(本山4年)

### 町内の入賞者に関する講評は次のとおりです

選考した高知県立文学館学芸課長の津田加須子さんは、優良賞を受賞した岩本侑大さんの作文「リベンジのアメゴ釣り」について、文章は素直な筆致でつづられており、豊かな情景描写や心理描写に好感がもてたと評しています。佳作を受賞した佐藤灯さんの作文「土佐から会津へ」について、会津を初めて家族で訪れた際の旅の様子が洗練された筆致で描かれていると評価、同じく佳作を受賞した畠山宗也さんの作文「仕事の大変さ」では、仕事の厳しさや働いて対価を得ることの大切さ、その仕事の合間に川遊びに向かう、その様子が作中から伝わってきた、と感想を述べられました。

作品集「ふるさとの文学30」は文学館で販売しています。



受賞者の皆さん



土佐城さんぽ  
御城印ラリー開催中!

「ニッポン城めぐり」のアプリを入手して県内11カ所を巡り、特製御城印を手にいれよう!館内設置のQRコードを読み込むと「本山城」の御城印がその場でもらえます。  
令和4年3月21日まで!



東光寺・小野雄基さんの書と本山氏の家紋、桜の花が美しい一枚です!

茶室  
安履庵

### ～安履庵 呈茶のご案内～

安履庵では、毎月第2日曜日の午前10時～午後3時頃まで、大原富枝の会の皆さんによる呈茶が行われています。どなた様もお気軽にお越しください。

## 確定申告会場へのご来場を検討されている方へ～感染リスク軽減のためのお願い～

### 密を避ける

○ご自宅からスマートフォンまたはパソコンでe-Tax(電子申告)

※印刷して郵送等で提出することもできます。

○作成手順は国税庁の動画サイトでチェック!!



動画サイトはこちら

### 密を作らない

○混雑緩和のため、確定申告会場への入場には「入場整理券」が必要です。

○「入場整理券」はLINEから事前発行できます。

確定申告会場で当日配付も可能です。



※入場整理券の当日の配付状況は、国税庁ホームページから確認できます。皆様のご理解とご協力をお願いします。

友だち追加はこちらから！

## 確定申告会場にお越しになる方へ～感染リスク軽減のためのお願い～

### 検温の実施

※37.5度以上の発熱が認められる場合等は入場をお断りさせていただきます。

### マスクの着用・手指消毒

### 少人数での来場

### ※入場整理券が必要

### 会場

南国税務署 仮庁舎(旧南国警察署) 別館2階

### 開設期間

令和4年2月16日(水)～令和4年3月15日(火)  
(土・日・祝日を除く)

### 受付時間

午前8時30分～午後4時

(入場整理券の配付状況に応じて、後日の来場をお願いすることがあります)

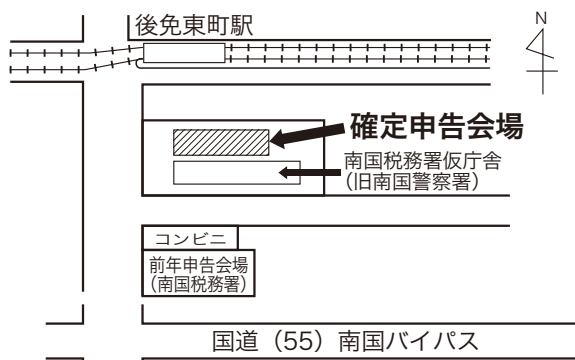
### 相談開始

午前9時～

### ●ご協力ください

確定申告会場では、ご自身のスマートフォンを使用した申告を推進しています。

また、翌年以降、確定申告会場にお越しいただくことなく申告を行っていただけるよう、確定申告会場内のパソコン等の操作はご自身で行っていただいております。



### 確定申告電話相談センター

【1月14日(金)～3月15日(火)】

所得税、消費税、贈与税の確定申告に関するご質問やご相談にお答えします。自動音声に従って「0」を選択してください。

●問い合わせ先 ○南国税務署 ☎ 088-863-3215(代) (自動音声によりご案内しています)



## 国民年金だより



眼の障害で2級または3級の  
障害年金を受給されている方へ

### 「眼の障害」の認定基準の改正による 額改定請求のご案内

- ▶ 眼の障害で2級または3級の障害年金を受給されている方については、「眼の障害」の認定基準の改正（令和4年1月1日改正）により、障害等級が上がり、障害年金額が増額となる可能性があります。
- ▶ 具体的には、**2級または3級の障害年金を受給されている方のうち、左ページに該当する方（改正後の認定基準を適用した結果、障害等級が上がる方）**は、障害年金額が増額となる可能性があります。
- ▶ 認定基準の改正に伴って、障害等級が上がり、障害年金額の増額を希望される場合は、**令和4年1月以降、額改定請求のお手続きを行ってください。**
- ▶ 額改定請求の具体的な手続き方法やご不明な点については、「ねんきんダイヤル」またはお近くの年金事務所までお問い合わせください。

#### 【額改定請求に当たっての注意点】

- ✓ 「眼の障害」の認定基準の改正に伴う額改定請求は、令和4年1月以降いつでも行えます。
- ✓ 額改定請求の結果、障害等級が上がり、障害年金額が増額改定される場合、請求された月の翌月分から障害年金額が増額となりますので、該当される方は、令和4年1月以降、お早めに額改定請求のお手続きを行ってください。
- ✓ 現在、3級の障害厚生年金を受けている方のうち、1級または2級に該当したことがない方については、65歳を過ぎてからの額改定請求は行えません。

※ 「眼の障害」の認定基準の改正の詳細については、認定基準改正のご案内をご覧ください。



## 「眼の障害」の認定基準の改正（令和4年1月1日）による 額改定請求の対象となる方

眼の障害で2級または3級の障害年金を受給されている方のうち、以下に記載している「改正後の認定基準」を適用した結果、現在の障害等級よりも等級が上がる方は、障害年金を増額させるための「額改定請求」の対象となります。

### 改正後の視力障害の認定基準

| 障害等級 | 障害の状態                              |
|------|------------------------------------|
| 1 級  | 視力の良い方の眼の視力が0.03以下のもの              |
|      | 視力の良い方の眼の視力が0.04かつ他方の眼の視力が手動弁以下のもの |
| 2 級  | 視力の良い方の眼の視力が0.07以下のもの              |
|      | 視力の良い方の眼の視力が0.08かつ他方の眼の視力が手動弁以下のもの |

### 改正後の自動視野計に基づく視野障害の認定基準

| 障害等級 | 障害の状態                               |
|------|-------------------------------------|
| 1 級  | 両眼開放視認点数が70点以下かつ両眼中心視野視認点数が20点以下のもの |
| 2 級  | 両眼開放視認点数が70点以下かつ両眼中心視野視認点数が40点以下のもの |

### 改正後のゴールドマン型視野計に基づく視野障害の認定基準

| 障害等級 | 障害の状態                                                    |
|------|----------------------------------------------------------|
| 1 級  | 両眼の1/4視標による周辺視野角度の和がそれぞれ80度以下かつ1/2視標による両眼中心視野角度が28度以下のもの |
| 2 級  | 両眼の1/4視標による周辺視野角度の和がそれぞれ80度以下かつ1/2視標による両眼中心視野角度が56度以下のもの |

## 【ねんきんダイヤル】

**0570-05-1165**

050から始まる電話でおかけになる場合は（東京）**03-6700-1165**

＜受付時間＞ 月曜日 （午前8：30～午後7：00）  
火～金曜日 （午前8：30～午後5：15）  
第2土曜日 （午前9：30～午後4：00）

※月曜日が祝日の場合は、翌日以降の開所日初日に午後7：00まで相談をお受けします。

※祝日（第2土曜日を除く）、12月29日～1月3日はご利用いただけません。

● 問い合わせ先 ○ 南国年金事務所 南国市大塚甲1214-6 ☎ 088-864-1111



## ～ 外食・中食メニューの選び方のポイント ～

外食産業の充実・核家族化・食生活の簡素化傾向などにより外食・中食をする機会が増加しています。また、最近ではコロナ禍による外出自粛や飲食店の時短営業等により、デリバリーやテイクアウトも充実しています。

外食・中食は便利ですが、好きなものや手軽なものに偏ってしまいがちです。毎日の食事が外食や加工食品に偏ってしまうと、エネルギーや動物脂肪・食塩などが過剰になりやすい反面、ビタミン・ミネラルなどが不足して栄養バランスが崩れやすくなります。

外食・中食をする際には、賢いメニュー選びが健康を維持する上でとても大切なポイントとなります。

### ★選び方ポイント★

- 単品料理を避け、定食やセットのものを選ぶ。

単品は比較的脂肪が多く、ビタミン・ミネラル類が不足しがちになります。



麺類は具たくさんものを選ぶようにし、汁は塩分の取り過ぎになるので、残すようにしましょう。

- 丼物・麺類を選ぶ場合は野菜料理を1品プラスする。

不足しがちなビタミン・ミネラル類を補うために、サラダなどの野菜料理を1品添えたり、野菜ジュースなどを摂る。



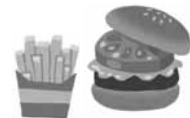
塩分の多い漬物類は残す。

- ファーストフードは野菜がたっぷり入ったものやサイドメニューを充実させる。

ハンバーガーなどの揚げ物や肉類を具にしたものは高エネルギーになりがちです。野菜が多く入ったものを選ぶ。

サイドメニューは野菜料理を選ぶ。

フライドポテトは高エネルギーなため、食べ過ぎに注意する。



※「中食」とは、家庭外で調理された食品を購入して持ち帰りあるいは配達等により、家庭内で食べることです。

## 《人参プリッツ》5人分

### ★材料★

- 人参…………… ½本(45g)
- 薄力粉…………… 75g
- 粉チーズ…………… 大さじ4(20g)
- サラダ油…………… 大さじ2



### ★作り方★

- ① 人参をフードプロセッサーで細かくしておく。
- ② 材料を全て混ぜ合わせ、ひとまとめにする。  
※まとまりが悪い場合は、水や薄力粉を追加で加えてさらに混ぜてください
- ③ 麺棒で厚さ3mm・縦10cm幅に伸ばし、5～7mm幅に切る。
- ④ 鉄板に、クッキングシートをしき、間をあけて並べる。
- ⑤ 180度に熱したオーブンで、15分焼く。

◎毎月19日は、「食育の日、家族そろっていただきますの日」と設定し、できる限り地域の食材を使い、家族で食事の準備をし、家族そろってゆっくり食事をいただき、食育について考え、実施する日としています。

《本山町食生活改善推進協議会》





MOTOYAMA

学校・育だより

Vol.163

# 嶺北中学校 さくらプロジェクト発表会

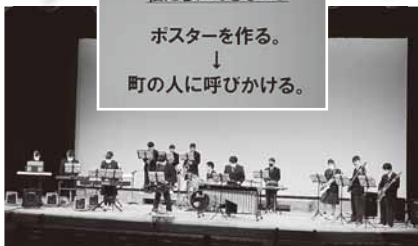
今年度も新型コロナウイルス感染症により教育活動、社会生活に様々な制約があるなか「総合的な学習の時間」の取り組みを進めてきました。そのまとめとして11月26日（金）本山町プラチナセンターで行われた発表会には、60人を超える方が来場されました。

「さくらプロジェクト発表会」では、総合的な学習の時間に取り組んだ学習内容を各学年が発表しました。1年生は「イノベーションMOTOYAMA『本山町理解』」をテーマに、本山町の歴史や風土、産業など幅広く情報収集を行い、それを生かした地域の取り組みについて発表しました。特に、柚子については、収穫から商品までの流れを追う中でその課題にも触れ、対策をテーマに、2年生は「クールMOTOYAMA『本山町再発見』」に、本山町の魅力を再度掘り起こし、動画で取り組みを発表しました。また、町内外よりアンケートを取り、自然に恵まれた地域であることを再認識しました。この取り組みを通して見過ごしていたことへの再評価となり、3年生での課題設定につなげることができました。3年生は締めくくりとなる「インターセクトMOTOYAMA『本山町地域貢献』」として、1,2年生の時に得た本山町の課題を絞り込み、高齢化と後継者不足をテーマに挙げ、自分たちにもできる解決策を提案することができました。その中で、各担当が「本山町のよりよい未来のために自分たちでできること」を具体的に提案しました。また、生徒が抱いた問題意識や課題設定など劇を用いて表現しました。

新型コロナウイルス感染症の影響で合唱から合奏に変わり、少ない授業時間の中で生徒たちは練習を行ってきました。学年により生徒数の違いはありますが、自分たちを十分表現できたと思います。

## 1年生の発表

私たちにできること  
ポスターを作る。  
↓  
町の人に呼びかける。

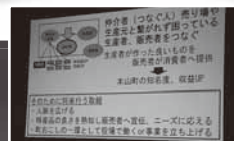


## 2年生の発表

テーマ設定の理由！



## 3年生の発表



### ★子育て支援センター★

2/ 3(木) 絵本に親しもう  
2/16(水) 作って遊ぼう  
2/25(金) まぱじば教室

### ★本山保育所★

2/ 9(水) 本小5年と  
年長の交流  
2/15(火) お弁当の日  
2/24(木) 吉野小1日入学  
2/25(金) 本山小1日入学

### ★本山小★

2/ 3(木) 6年嶺北中体験入学  
2/ 4(金) 漢字検定  
2/18(金) 参観日・紙芝居まつり  
中学説明会  
2/25(金) 保育園児一日入学  
2/28(月) 6年生を送る会



### ★吉野小★

2/ 1(火) 吉野検定Ⅲ  
2/ 3(木) 6年嶺北中体験入学  
2/10(木) 参観日  
中学校説明会  
修学旅行・合宿説明会  
2/24(木) 保育所体験入学  
2/25(金) 6年生を送る会

### ★嶺北中★

2/ 3(木) 小学生体験入学  
2/ 6(日) 本山町駅伝大会  
2/ 9(水) 3年生期末テスト発表  
2/10(木) 中学校説明会(吉野小)  
2/11(金)～12(土)  
ソフトボール強化大会(春野)  
2/16(水)～18(金)  
3年生期末テスト  
2/18(金) 中学校説明会(本山小)  
2/18(金) 数学検定1・2年生  
2/20(日) 英語検定二次試験  
2/24(木) 1・2年生期末テスト発表

# 祝 成人



「どんなときも支えてくれた家族と仲間、地域の方々に感謝」



1月3日(月) プラチナセンターふれあいホールにて「本山町成人式」が開催されました。

式典には23人(対象者30人)が出席し、懐かしい顔ぶれに再会すると、うれしい笑顔が満開になりました。

式典は、新成人に対し、澤田町長が式辞、来賓を代表して金岡高知県議会議員、岩本議会議長が祝辞を述べ、激励しました。

記念講話には、澤田 響さん(土佐町)より、「あきらめることは明らかに見極めること、決してマイナスではない。皆さんがそれぞれの節目で見極めてほしい。そして、親に感謝しよう」とメッセージを送った後、ダンスを披露していただきました。

スライド上映では、本山町の歴史と、新成人の成長過程を振り返り、その後の自己紹介では、一人ずつ抱負や近況を報告されました。会場は、懐かしさや、新成人を見守る温

かいまなざしであふれました。

新成人を代表して久保寛大さん(助藤)から、「私たちに様々なことをご指導いただいた先生方、温かい目で見守ってくださった地域の方々、どんなときもそばで支えてくれた家族、楽しかったときも辛かったときも同じときを共に過ごした仲間には、感謝の気持ちでいっぱいです。私たちは、それぞれの場所で、それぞれの立場で一人一人が行動や言葉に責任を持ち社会に貢献できるよう努力しています。その土台は、温かい愛にあふれた本山町で過ごした日々であると感じ、そのことに感謝して日々精進してまいりたいと思います。そして夢や目標を持ち、常に感謝の気持ちを忘れず、自分の幸せのみならず、人の幸せを願い、祝福できるような成人となることを誓います」と謝辞が述べられました。最後に記念写真(表紙写真)を撮影しました。

皆さんの未来に幸多かれ



成人代表：久保寛大さん